

北栄町認定農業者協議会通常総会

認定農業者協議会通常総会の開催、誠におめでとうございます。

日頃は、河本会長さんをはじめ、認定農業者の皆さまには、町の農業の発展のため、ご尽力をいただき感謝申し上げます。

さて、昨年も肥料・飼料・資材、そして燃料費などの高騰で農業、一般生活にも大きな影響が出ており、負担軽減ということで、国・県と連携して、支援行ったところでありますが、大変苦勞されていることと存じます。そのような中でも、皆さまには研修等にも積極的に参加され、常に研鑽を重ねられ、農業に取り組んでいらっしゃる。皆さまにおかれましては、これからも他の農業者の模範となるよう、地域農業の核となることを期待しております。

私は、昨年度「未来への投資」を掲げ、将来の町民の幸福や持続可能な豊かさの実現に向けた投資を進めてまいりました。概ね順調に進んだと感じております。一方で、この1月1日の令和6年能登半島地震、地球温暖化による災害の激甚化、ここ数年来の諸物価の高騰や担い手不足から生じる様々な問題など、地球環境や国際情勢、社会の急激な変化は町民の安全、安心や暮らしに大きな影響を及ぼしています。

令和6年度は、先に掲げたような町を取り巻く変化に対応し、町民の暮らしを守り、もしくは機会としてとらえて町民の持続可能な豊かさの実現を図る「変化を豊かさに」を掲げ、町政の運営を行ってまいります。

特に、農業の振興におきましては、鳥取県を代表する農業どころとして、国・県・JAのほか生産組織とも連携し、後継者や新規就農者の確保に取り組むとともに、園芸施設整備や機械導入等を進め、生産の効率化を図ってまいります。

(終わりに)

本日の会が皆さまにとって実り多き会になること、また北栄町認定農業者協議会の発展とご出席のみなさまのご活躍を祈念し、お祝いのあいさつとさせていただきます。

令和6年4月5日

北栄町長 手嶋俊樹